

みのりの丘



発行者 袖ヶ浦市平岡公民館 〒299-0211 袖ヶ浦市野里1563-1 TEL(75)6677

題字 松永信彌子(野里)

もっと聞いて! もっと話して!

市内の市民会館・公民館では、小学校と中学校のPTAと協力して家庭教育学級という講座を実施しています。

私は、先日開催された二つの研修会に参加しました。

一つは7月14日に根形公民館で開催した市内小学校家庭教育学級合同講演会「どうする?子どものおこづかい どうなる?これからのおこづかい」※1、もう一つは7月18日に平岡小学校で実施された情報モラル研修会「インターネットを正しく安全に利用するために」です。

二つの講演会中、それぞれの講師が異口同音に話されたことは、「家庭内の会話がとても大切」という内容です。

話をする、話を聞くという活動は、子どもの心を知り、安心感を与え、親の価値観を授け、様々な危険から身を守る術(すべ)を備えさせるというのです。

「どうする?子どものおこづかい どうなる?これ



■家庭教育学級合同講演会

からのおこづかい」では、消費者相談の現状をお聞きしました。「若者から話を聞くと単語しか出てこないんです。」「筋道立てた話ができないので一通り聴いてから・・・。」という状況だそうです。

小さい時から家の中で会話を通して親子気持ちを伝え合うという経験が乏しいようで、それが言葉

小学校家庭教育学級合同講演会と

平岡小学校情報モラル研修会

不足の原因ではないかと話していました。

「おこづかい」を通して親子でもっと話し合ってみてはいかがでしょうか。「大切なお金だから無駄遣いしないでね」、「いいと思うよ!買ってみたら・・・」など、どんなことでもいいと思います。

また、平岡小学校で実施された「インターネットを正しく安全に利用するために」※2でも、子どもが被害



に遭わないためには、日ごろから親子で話題にすることが大切であり、何かあったらすぐに親や身近な人に相談することが被害防止の第一だと話されていました。

■平岡小「情報モラル研修会」 ここで「おこづかい」同様、日ごろからの親子の会話がトラブルから子どもを遠ざけると、講師の先生は話されていました。

我が子が、事故やトラブルに巻き込まれず、穏やかに成長してほしいと願わない親はいないと思います。

ならば、もっと子どもの話を聞いて、そして、もっと子どもと話して、家庭内の言語活動を豊にしてみてもいかがでしょうか。

最後に、家庭教育合同講演会に協力していただいた市民会館・公民館の家庭教育担当者の皆さん、平岡小学校の校長先生をはじめ先生方に感謝申し上げます。

(平岡公民館家庭教育学級担当)

※1) 千葉県金融広報委員会アドバイザー 橋口京子氏

※2) 千葉県環境生活部県民生活課 小安雄二氏

大きな災害が起きる前に知っておこう!

～ 子ども防災教室を開催しました ～



7月23日(日)に、千葉県西部防災センターで子ども防災教室を開催しました。第1部は、地震の模擬体験等の防災体験ツアーに参加し、第2部はペ

ット災害危機管理士の大出智恵美先生から、避難所のお話を聞きました。災害とは「自分が死んで家族や友達が悲しむかもしれないということ、家族や友達が死んで自分が悲しむかもしれないこと」だという言葉がとても印象的でした。東日本大震災の教訓を忘れずに「災害」に備えること、避難所では皆で助け合うこと、自分や大切な人がどんな気持ちでいるかを想像することが大切であると教えていただきました。

ロビー展示 柗の郷(ひいらぎのさと)



今回の展示は、袖ヶ浦市林にある社会福祉法人「柗の郷」様にご協力をいただきました。入所者の皆様が熱心に制作した模写や手作りプレスレットなど多数展示していますので、ぜひ御覧ください。8月15日まで展示しています。

平岡の防災力アップ↑↑↑ -時系列の防災行動④-



＜地震発生後3分～30分＞

自分と家族の安全が確認できたら、次は、逃げ道を確認しましょう。揺れの合間をみて、部屋のドアや窓を開けましょう。ただし、あわてて外へ飛び出すのは危険です。また、夜間の地震に備え、寝室にスリッパやスニーカー等を置いておきましょう。停電を自動感知してサーチライトが点灯するコンセント式のライトもありますので、ぜひ、チェックしてみてください。逃げ道の確保の後は、余震に注意しながら非常持出品（備蓄品）を確認しましょう。何を揃えたらよいかは、みのりの丘第150号でも紹介しています。

平岡の REKISHI (歴史)



～元禄時代の野里村絵図～

この絵地図の下には次のような文字が書かれています。

「野里村 名主 与三左衛門
御代官 成瀬五左衛門○長支配
元禄五年巳申六月十一日
大和絵師 茂兵衛書」

この絵図の依頼主は、与三左衛門で、御代官の成瀬五左衛門あてに差し出されたものです。

元禄五年（1692）とありますから、331年前の野里村の様子をうかがい知ることができます。

出典 野里区有文書（郷土博物館寄託）

（野里 伊藤鉄夫）

図書室からのお知らせ

学習スペース開放します

夏休み期間中は図書室とエントランスホールで自習ができるようにしました。夏休み中の子どもたちだけ利用できます。

図書室には、調べ学習や宿題に役立つ本がたくさんありますので、ぜひご利用ください。

火、木、土曜日は、図書室の専任職員が勤務しています。皆様の本を探すお手伝いをさせていただきますのでお声がけください。

エアコンの効いた涼しい公民館でじっくりと勉強に取り組んでみませんか・・・。



おもな行事予定

8月

- 2日（水）ひらおか子ども教室（移動教室）
「ボウリングにチャレンジしよう」 千葉市少年自然の家
- 3日（木）文化・スポーツまつり実行委員会議 19:00
- 4日（金）夏季愛のパトロール 3/4 19:00
- 5日（土）お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座 10:00～「水遊びをしよう」
- 18日（金）夏季愛のパトロール 4/4 19:00
- 22日（火）わくわく女性倶楽部 10:00～
「ニットを使った小物づくり」

